



韓国で口蹄疫が発生!



今一度、発生予防を徹底しましょう!

韓国では、2018年3月に13か月ぶりに豚で口蹄疫（A型）の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています!



2000年 → 2000年

2002年

2010年
↓
2011年 → 2010年

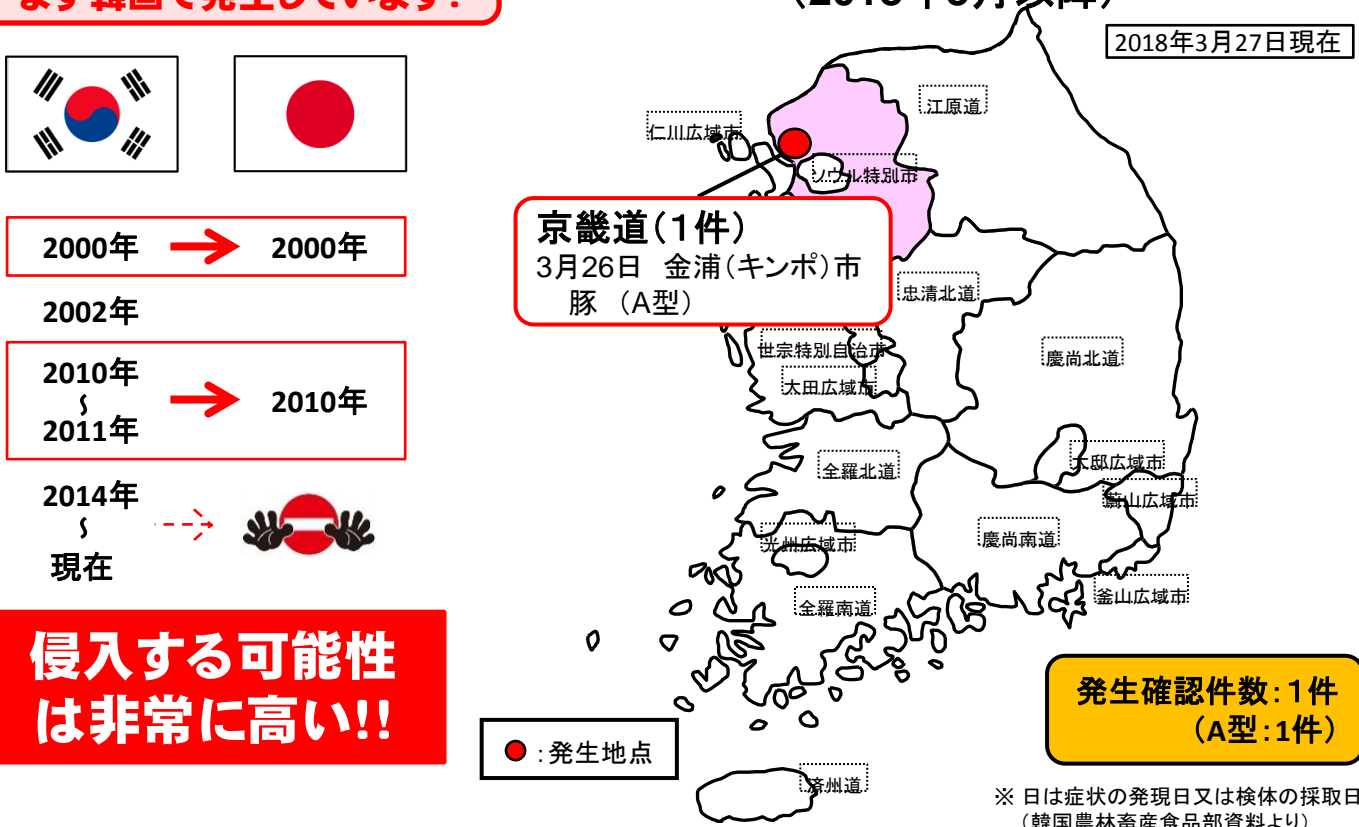
2014年
↓

現在



韓国における口蹄疫の発生状況 (2018年3月以降)

2018年3月27日現在



侵入する可能性
は非常に高い!!

発生予防の徹底をお願いします!

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- 農場に持ち込む**物品**や**出入りする車両の消毒**を徹底しましょう。
- 農場や畜舎の出入口に**踏込消毒槽等**を設置することにより、出入りする人の**靴底の消毒**を徹底しましょう。
- 従業員の方も含め、**口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控える**とともに、これら国の**農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないように**しましょう。
- 毎日、飼養家畜の健康観察**を行いましょう。



効果的な消毒を実施しましょう！

◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・ 農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分**や**運転席の足元スペース**も可能な限り消毒しましょう。

《要注意》

- ★ **逆性石けんは口蹄疫の消毒薬としては不適**です！
- ★ 消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しない**こと！

推奨される
踏込消毒槽の設置方法



② 消毒液の槽
↑
① 水洗の槽

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

～牛の症状～

写真: 宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真: 動物衛生研究部門提供

～豚の症状～



接種3日目



接種4日目

多数の水疱病変を確認

毎日必ず**健康観察**し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

連絡先:

（最寄りの家畜保健衛生所の
連絡先を記入しておきましょう！）